みんなの夢が咲く長岡公園計画案をつくろう

長岡公園の未来図を みんなで考えるワークショップ

第１回NEWS　2026.10.3 号



長岡公園は長岡天満宮に隣接する公園で 1982 年の開園以来市民の皆様に広く利用されてきました。開園より 45 年が経過し老朽化や利用ニーズへの対応が課題となっており、現在再整備を進めています。

これからはじまる第２期再整備では、豊かなみどりや歴史・文化を大切にしながら、計画案づくりにみなさまの思いやアイデア、意見を反映したいと考えています。去る 10 月３日に第１回目のワークショップが開催されましたので、その内容をお知らせします。



第１回ワークショップの流れ

- 日時：2026 年 10 月３日（土）
  10：00 ～ 12：00
- 場所：長岡公園センター棟「fuRari」
- テーマ：
  『長岡公園の今を知ろう・歩こう（課題を共有）』

10：00	●はじめに ・あいさつ・趣旨説明 ●ゲスト紹介 ・長岡天満宮 ・株式会社村田製作所 ●アンケート結果の説明 ●長岡天満宮宮司さんよりお話し ・長岡天満宮と長岡公園の関わり
10：30	《フィールドワーク》 ●グラウンド、樹林、竹林、トイレ周辺の現在の様子を観察
11：00	《グループワーク》 ●フィールドワークで出た意見の整理 ●コンセプトの検討 ●発表・意見交換・まとめ ・グループの意見を発表 ・全体で意見の共有 ●おわりに ・次回の予定
12：00	●終了

第２回ワークショップのお知らせ



- 日時：2026 年 11 月 28 日（土曜日）
  10：00-12：00
- 場所：長岡公園センター棟「fuRari」
- 内容：『みんなで未来の長岡公園を考えよう』

1 長岡天満宮の宮司さんより歴史のおはなし

長岡公園は長岡天満宮に隣接しており、開園当時から深いゆかりがあります。今回のワークショップでは、宮司さんから「天満宮は古くからこの地とともにあり、長岡天満宮と一体的に梅園も古くから親しまれていた」といった歴史をお話しいただきました。

また、ご自身の少年時代のエピソードとして、「樹林地で探検ごっこをして遊んだ」「クヌギの木にクワガタがいた」「銭形平次や水戸黄門などの時代劇ロケ地にも使われていた」といった楽しい思い出も語ってくださいました。



【1960 年代の航空写真】



【樹林】
子ども達は探検ごっこをして遊んだ。クヌギの木にクワガタがいた

【グラウンド】
子ども達がサッカーをしていた。周りは荒れた樹林だった。

2 フィールドワークで 長岡公園の今の姿を観察しました

ワークショップの前半は、第２期整備エリアの現状を知るために、フィールドワークをしました。

実際の場所を見ながら「良いところ・気になるところ」を探してメンバーで共有し、メモに記録しました。



フィールドワークでは
①グラウンド　②樹林地・竹林
③梅園　④トイレ周辺
を順番に見学しました。


グラウンド


樹林地・竹林


梅　園

3 グループワークで 意見を出しあい、整理しました

フィールドワークで出た意見をグループで整理しました。「気づいたこと」「改善したいこと」などをゾーンごとに付箋を使って整理しました。また、第２期再整備で大切にしたいことを、公園のコンセプトとして、キャッチフレーズをつくりました。

最後にグループごとに話し合った内容を発表し、全体で意見を共有しました。

▼グループワークの様子




トイレ周辺

気づいたことをメモに書きとめました



グループの意見を全体で共有しました

― 第１回ワークショップで話し合った内容・主な意見 ―

A班の意見



自然を活かして冒険できる公園

- 梅園は、木の種類（紅葉など）を増やして、梅以外のシーズンも楽しめるようにしたい。小道があり散策できると良い。
- 樹林は、自然を活かしたアスレチック的なものがほしい。カブトムシがいて、ドングリがたくさんあると良い。
- 竹林は、間伐した竹を再利用してほしい。映えスポットがほしい。出入口がわかりにくく裏口のようなのが残念。
- グラウンドに芝生はなくて良い。天然芝は養生期間中は、使えないのが問題。水はけの良いグラウンドにしてほしい。グラウンドの周りに、日除け、屋根、ベンチがほしい。ルール決めも必要。

B 班の意見



いろいろ‘つなげたい’
場所・活動・多世代・資源（リサイクル等）をつなぎわかりやすく、公園を一体化

- 天満宮のキリシマツツジは有名だが、公園の梅園は知らない人も多い。梅園までの道のりがわかりにくい。梅園の砂利道をベビーカーも通れるような道にしてほしい。
- 樹林の中に入ると意外と良い！自然を残し、入口をわかりやすく、樹林内の遊歩道を整備してほしい。
- 竹林は、ボランティアで間伐や古い竹を伐採等している。竹で流しそうめん、竹炭、メンマ、筍販売で財源にしては？
- グラウンドは照明、日除け、屋根付きスペースがほしい。
- 長岡公園を歩こう！周回コースがほしい。

C 班の意見



今ある自然といきものとふれあえる
みんなで楽しめる公園をめざす

- 梅園は、エントランスを明るく入りやすく、老若男女が歩きやすい歩道にする。弱った梅の木は新しい梅に変える。
- 樹林は、倒木の危険のある木は間引きつつも、森として在り続けてほしい。きちんと森林管理をする。
- 竹林をきれいにしてほしい。
- 元倉庫跡地を梅園やグラウンド利用者のためのスペースとして整備してほしい。ベンチ、屋根付き休憩所がほしい。
- 小学生が遊ぶ所が少ないので遊具がほしい。花火ができたらうれしい。●完成後の管理体制確立、維持費に配慮が必要。

D 班の意見



見通しの良い公園―fuRari から梅が見える様に
梅林を大切に―今の梅林はあまり知られていない
夜でも安心して歩ける公園に

- 梅園の梅が fuRari 側から見えるようにしてほしい。梅園の梅が枯れている。しっかり管理する必要がある。
- 樹林は、木陰が気持ち良い。遠足に来ている。ベンチ（防災ベンチ）やテーブルがあると良い。竹林と樹林が分かれている。一体的に使えないか？
- 竹と梅は大切。竹林の中に入れるようにしてほしい。
- グラウンドは、保育園運動会、グラウンドゴルフ、ペタンクをしている。土がいいよ！
- 以前は小学生が遊べる遊具があったが今はないのでほしい。

― 意見のまとめ ―

【長岡公園第２期再整備のコンセプト】

❶ 自然を活かして▶冒険できる・生き物とふれあえる・みんなで楽しめる公園
❷ 梅を大切に▶見通しよく梅の眺めを楽しめる公園・梅をもっと楽しめる公園
❸ つなげたい▶場所・活動・世代・公園の資源を未来につなぐ公園



梅園の方向性

【利用】
- 梅を大切に、長岡公園の梅をもっと知ってもらいたい。
- 梅園を眺めながら散策したい。
- 季節感を楽しみたい。

【整備】
- 歩きやすい散策路の整備
- 案内・誘導サインの整備
- 季節を彩る花木やもみじ等を植栽

【管理運営】
- 枯れている梅の更新。梅の健全育成。
- 梅をブランド化。

樹林の方向性

【利用】
- 自然を活かしてアスレチックなどを楽しめるようにしたい。
- カブトムシなど生き物とふれあえる樹林にしたい。

【整備】
- 入口をわかりやすくして樹林内に遊歩道やベンチを整備
- 倒木の危険のある木を間伐

【管理運営】
- 未来に樹林が残せるように健全な森を維持管理する

トイレの方向性

- 安全に使えるきれいなトイレを整備してほしい

グラウンドの方向性

【利用】
- 保育園運動会、グラウンドゴルフ、ペタンク、サッカーなど様々なスポーツ、レクリエーションに利用されている。

【整備】
- グラウンド周辺に、照明、日除け、屋根、休憩スペースの設置。
- グラウンドの水はけを良くする。
- 芝生整備は養生期間等で利用できない期間が生じるのであれば必要ない。

【管理運営】
- 利用のルールづくりも必要

竹林の方向性

【利用】
- 間伐した竹を再利用したい。流しそうめん、竹炭、メンマなど…。
- きれいな竹林を映えスポットにしたい。

【整備】
- 明るい竹林整備（竹の間伐・古竹間伐）

【管理運営】
- ボランティアと管理者の協働体制づくり。
- 若者のボランティア活動への参加促進。
- 竹を使ったイベント

その他

【利用】
- 長岡公園を歩きたい 安全に歩きたい
- 小学生の遊び場が必要

【整備】
- 長岡公園周回コースの整備
- 案内サインの整備

ワークショップに関するお問い合わせ
長岡京市建設交通部　公園緑地課（受付：月～金 9:00 ～ 17:00）
電話：075-955-3146　メール：kouenryokuchi@city.nagaokakyo.lg.jp